

学生のみなさまへ

新型インフルエンザへの対応について

香川大学新型インフルエンザ対策本部

【新型インフルエンザについて】

- ・ 症状は、急な発熱・咳・鼻水・のどの痛み・筋肉痛・関節痛・下痢等。
- ・ 喘息・糖尿病・心疾患・腎疾患、妊娠中の方等は重症化しやすい。
- ・ 潜伏期間は4日までが多く、感染経路は飛沫感染と接触感染。

【感染予防について】

- ・ うがい、石鹼・消毒液での[手洗い](#)を励行。
- ・ 咳、くしゃみが出るときは、マスク、ティッシュなどで、鼻・口を押さえる。
- ・ インフルエンザワクチンは、現在接種可能。

【新型インフルエンザ様症状が出た場合】

- (1) 登校せず、医療機関に電話し、マスクをして受診。
- (2) **新型インフルエンザ(疑い)と診断**されたら、速やかに**関係学部の学務係(学生係)**まで電話連絡。
発熱した日の翌日から7日間は、授業等の出席停止(公休扱いとし、極力不利にならないようにする)、
課外活動及びアルバイト等を禁止。

教育学部学務係 087-832-1411	法学部学務係 087-832-1806	経済学部学務係 087-832-1813
医学部学生係 087-891-2068	工学部学務係 087-864-2015	農学部学務係 087-891-3018

- (3) 常時マスクを着用するとともに**外出を避け**、[手洗い](#)・うがいの励行、人に咳やくしゃみをかけない等咳エチケットを徹底し、医師の指示に従い療養に専念。
- (4) 出席停止の期間が終了した時点で、直ちに**診断書を関係学部の学務係(学生係)に提出**。
診断書等がなければ公休扱いにならないので、注意すること。

☆注意:下宿生は、保護者に新型インフルエンザ(疑い)に感染したことを電話連絡し、緊急時の対応を依頼。

【濃厚接触者について】

家族や寝食を共にする合宿・課外活動等で患者が発生した場合、**濃厚接触者**と定義します。その場合、最終接触日の翌日から4日間は、(1)課外活動やアルバイトの禁止、(2)毎日の体温測定、(3)マスクの着用を条件に登校を許可。

☆注意:医学部学生及び教育実習、介護体験、インターシップ等の対外的な実習を受ける方については、関係学部の学務係(学生係)に電話連絡の上、その指示に従ってください。